



# 徳島安協 ニュース

No.128

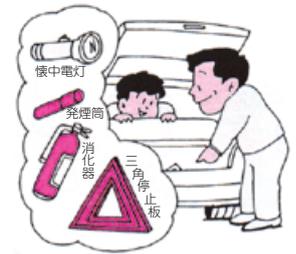
## ～高速道路を安全に通行していただくために～

平成29年8月25日、徳島自動車道で故障のため路肩に停車中のマイクロバスに居眠り運転の大型トラックが追突し、16名が死傷する大惨事が発生しましたが、高速道路では、一瞬の油断やわずかな運転操作ミス等で重大事故となりますので、控え目な運転を心がけることが大切です。

高速道路での安全走行に必要な知識についてまとめてみました。

### 1 高速道路に入る前の心得

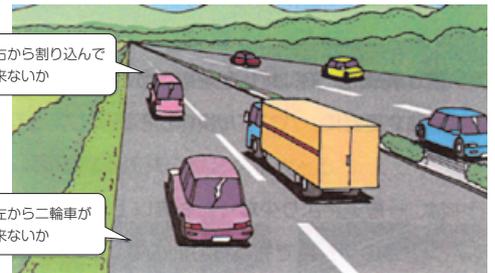
- 走行前に車両の安全点検
- 積荷のチェック
- 停止表示器材を搭載
- 無理のない運行計画
- 道路・交通状況の確認



### 2 高速道路での安全運転

#### (1) 他車の動きに応じた運転

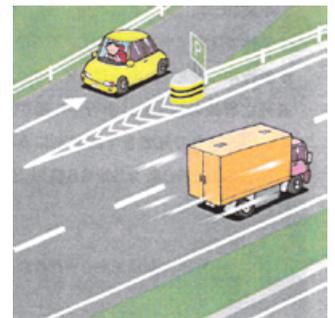
- 制限速度を守り、車の流れに乗った安定した速度で走行
- 急ハンドル・急ブレーキは事故に直結、車間距離を十分とり、数台前の車の動きと後続車の動きに注意
- 速度を一定に保つように心がけ、ブレーキをかける場面をできるだけ作らない。



#### (2) 逆走は重大事故に直結！

「うっかり」や「勘違い」で逆走しての重大事故が発生しています。逆走は、サービスエリア・パーキングエリアから本線に合流する時や、高速道路の入り口で起こりやすいので次の点に注意

- サービスエリア・パーキングエリアを出る時は、本線の方向を標識や標示で確認
- インターチェンジに入る時は、地名の案内標識を確認し、また、出ようとするインターチェンジの2km、1km手前の標識で確認
- ジャンクションを利用する場合は、2km手前からある案内標識で方向を確認



#### (3) ドライバー感覚(視野)の変化に対応した運転

視野は、車の速度が速い場合にも周辺視野の景色が流れるようになり、正確に見える範囲が狭くなったり、車間距離が詰まり、追突事故の危険性が高くなります。前方の一点だけを見ず、意識して視線を動かし、広く等しく情報を得るようにしましょう。

### 3 安全走行に必要な知識

- (1) 安全な車間距離の保持～高速道路では、車間距離が少なかったための追突事故が多く発生しています。
- (2) 疲労の影響～疲労するとドライバーの認知・判断・操作の全てに悪影響を与えますので、休憩は確実に取りましょう。
- (3) 駐車、停車の禁止～次の場合のほかは、駐車や停車をしてはいけません。
  - 危険防止などのため一時停止をするとき。
  - 故障などのため十分な路肩や路側帯にやむを得ず駐停車するとき。
  - パーキングエリアで駐停車したり、料金の支払いなどのため停車するとき。

#### {注意点}

やむを得ず駐停車するときは、必要な危険防止措置をとった後、車内に残らず安全な場所に避難しましょう。



# 行けるはず まだ渡れるは もう危険

平成二十九年八月五日・六日の両日、三重県鈴鹿サーキットにおいて、第50回二輪車安全運転大会が開催され、本県から一般クラスで「森河勝巳」さん、「山下丈二」さん、高校生等クラスで「齋藤敬介」さん、女性クラスで「森河美法」さんが出場し、選手は炎天下の訓練の成果を発揮しました。特に、森河美法さんは女性クラスで優勝にあと一步の第4位の好成績を上げました。

## 第50回二輪車安全運転全国大会女性の部で本県代表「森河美法」さんが第4位入賞



優勝まであと一步！森河さん

## 高齢者自転車安全運転競技大会の開催

平成二十九年十月二十八日(土)、「高齢者自転車安全運転競技大会」が徳島県運転免許センターで開催され、大会には十一チーム計七十人が参加しました。当日は、あいにくの雨天で自転車コースを使用していた平素鍛えた実技テストは行えず、交通規則や道路標識等の学科テスト(二十五問)の総合得点で競いました。

- 一位 石井町藤クラブチーム
- 二位 徳島市交通安全全部チーム
- 三位 松茂町長寿クラブチーム

# ゆとりもち しわしわ行かんで 阿波の道

## 交通安全国民運動中央大会 交通安全功労等で栄えある受章

徳島県関係 七名・四団体

平成三十年一月十八・十九日の両日、都内において「第五十八回交通安全国民運動中央大会」が開催されました。

一日目は、新宿区のホテルグランドヒル市ヶ谷で「地域・家庭部会」、「交通安全教育部会」、「企業部会」の分科集会在開かれ、交通安全についての基調講演と意見発表等が行われました。二日目は、文京シビックホールに場所を移し、「中央大会本会議」が開かれ、秋篠宮・同妃両殿下をお迎えして緑十字金章、同銀章、優良団体等の表彰が盛大に行われ、最後に大会宣言文を採択して大会は終了しました。

本県では、次の方々及び団体が受章されました。長年のご功績にご努力に敬意を表しますとともに、心よりお慶び申し上げます。

### ◎ 緑十字金章 (敬称略)



交通安全功労者

三好交通安全協会

阿佐喜久夫



優良運転者

小松島交通安全協会

片山 市郎



交通安全功労者

徳島東交通安全協会

長尾 久代



交通安全功労者

徳島北交通安全協会

宮本 高男

### ◎ 緑十字銀章 (敬称略)



交通安全功労者

美馬東部交通安全協会

桐井 清臣

交通安全功労者

阿波市交通安全協会

佐坂健次郎

優良運転者

吉野川市交通安全協会

川村 忠雄

### ◎ 優良団体等表彰

優良交通安全協会

小松島交通安全協会

優良交通安全功労者協議会

名西地区安全運転管理者会

優良交通安全団体

丹生谷交通安全母の会連合会

優良学校

石井町高原小学校

## 拳県一致交通安全県民大会

平成二十九年九月十九日(火)徳島市内のホテルにおいて、交通安全県民大会が盛大に開催されました。大会では、主催者挨拶のほか、徳島県交通安全協会長倉倉会長の挨拶等に続いて県交通遺児育成会への寄附及び感謝状の贈呈、交通安全功労者等表彰の後、当協会による交通安全表彰「緑十字銅章」の伝達が行われました。大会の最後には、徳島県交通安全広報大使で本県在住若手芸人による交通安全講演会での交通安全事故のない安全安心な徳島の実現を呼び掛けました。



## 平成二十九年交通安全に関する作文の表彰

徳島県交通安全協会では、夏休み期間中の小・中学生から交通安全に関する作文を募集したところ、小学校五十一校三二五名、中学校三十一校二〇四名から応募があり、厳正な審査の結果、優秀作五名、佳作二十七点を選び、受賞者に賞状と記念品を贈りました。

### 優秀作受賞者

- 【小学生】三名
- 千松小学校六年 山田 桃子 「私の伝えたいこと」
  - 藍畑小学校六年 多田 拓夢 「家族の笑顔」
  - 岩倉小学校四年 野口 祥太 「自転車で経験したこと」
- 【中学生】一名
- 瀬戸中学校二年 三木 万瑛 「少しだけならで生まれる悲しみ」
  - 脇町中学校一年 大賀 清香 「交通事故から学んだこと」

## フルカラー指導旗の寄贈

平成二十九年十一月三十日(木)、あいおいニッセイ同和損保徳島支店ゆにぞんスマイルクラブから、徳島県交通安全協会にフルカラー指導旗四百本が寄贈されました。

徳島県交通安全協会で行われた贈呈式では、同社徳島支店長 金田純一氏から、徳島県交通安全協会専務理事小倉隆史に目録と旗が手渡されました。

同クラブは、社会貢献を目的に社員の出資金で運営され、徳島県交通安全協会への旗の寄贈は今回で三回目となります。旗は、今後各地区交通安全協会を通じて小学校や母の会等に配付され、児童等の横断中の交通事故防止に役立てることとしています。



# 自転車は 車といっしょ 左側

# ぶつかるよ ながら運転 じこのもと

★ 事故減へ！ みんなで進める交通マナーアップ

～各地区協会の活動レポート～



○ 盲導犬参加交通安全キャンペーン



○ 高校生等参加交通安全キャンペーン



○ 反射材活用キャンペーン



○ 高速道路での安全運転・トラブル対処講習会



○ 市役所前での交通安全キャンペーン



○ 秋の全国交通安全運動キャンペーン



○ スーパー林道での交通安全キャンペーン



○ スマホ運転やめようキャンペーン



○ 冬期の街頭交通安全キャンペーン



○ 高校生等参加交通安全キャンペーン



○ 交通安全快適ドライブキャンペーン



○ 幼稚園児と交通安全信号餅キャンペーン



○ 高齢者シニアカー交通安全教室



○ シルバー学園での交通安全寸劇



○ 交差点での交通安全指導

各地区の皆様には幅広い交通安全活動を展開していただきありがとうございます。  
徳島の交通マナーを全国一とし、悲惨な交通事故を1件でもなくすためご協力をお願いします。